

# 南高 同窓会会報

発行所  
四日市市大字日永字岡山  
三重県立四日市南高等学校  
同窓会  
TEL.059-345-3177  
https://www.mie-c.ed.jp/hsyokk/  
07\_Alumni\_association



## ご挨拶

### 会長 矢野正剛

同窓生の皆様には、ご健勝で益々のご活躍を心よりお慶び申し上げます。昨年八月より早野会長の後を受け会長の役を拝命いたしました矢野正剛と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

同窓生の皆様には日頃より本会にご理解、ご支援を頂き、深く感謝申し上げます。わが四日市南高校も創立六十を超え、歴史と栄光が着々と刻み込まれています。また、二万人以上の卒業生が、国内外で多くの分野において活躍されていること、誠に誇りであります。個人情報観点から「同窓会名簿」の作成がしばらくされていませんでしたが母校での名簿の管理が退ゆかなくなつてまいりました。そこで昨年の総会にて同窓

会名簿作成の再開を決めました。名簿の管理は、全国的に信頼のある(株)サウトに依頼し、準備を進めています。同窓会の意義をご考慮頂き、ぜひご協力をお願い申し上げます。

さて、昨今では令和の米騒動です。異常気象による生産不足やそれに伴う価格高騰は家計や飲食業界に厳しい状態です。永年の農業政策の改善が求められると思います。また、出生率が1.26と日本の順位は、G7中6位と非常に低い。また、世界的に見ても27ヶ国中212位であり、最低レベルの数値であります。人口を維持するには出生率2以上が必要とされますが、2024年のデータでは、G7すべての国がこの数値を下回っていることにより多くの先進国が深刻な少子化問題を抱えていることがわかります。この少子化が健康保険制度、年金制度にかかわってくることで、このままでは各企業の人手不足は益々深刻な問題となり日本の経

済衰退になります。少子化対策は喫緊の課題だと思っておりますので将来に向けた国の新たな政策を期待しています。

雑駁なご挨拶になりましたが最後に、会員の皆さまの今後一層のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げますと同時に、南高校同窓会のさらなる発展に向けて、ご支援ならびにご協力をお願い申し上げます

令和七年 夏



## ご挨拶

### 谷川俊太郎様のまなざし、

### 登城ヶ丘に宿りて

### 校長 西川俊朗

同窓会の皆様には、平素より母校のために格別のご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。本校は、昭和三十四年の富洲原仮校舎にての開校以来、幾多の困難を開拓者精神で乗り越えながら、多くの優れた人材を社会に送り出してまいりました。これもひとえに、同窓会の皆様の温かいご支援と、歴任教職員のご尽力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

四月に赴任し、本校ご出身の教職員が多くいらっしゃることに驚いております。他校に目を向けましても、本校ご出身の多くの教職員が活躍されています。教育界に限らず、本校同窓生の皆様が多様な分野で社会をリードされるときともに、本校を支えていただいておりますことは、非常に心強いです。

さて、本校の校歌を作詞いただいた詩人の谷川俊太郎様が、昨年十一月、ご逝去されました。

「登城ヶ丘の草のうえ ひたむきに若さを生きる」

「はるかにのぞむ伊勢湾は ゆれ動く歴史をうつす」

「この国はわれらがひらく ふるさとの誇りを胸に」

「夢はらむ高みのかなた この空は宇宙へつづく」

これらの言葉は、まるで登城ヶ丘に吹くそよ風のように、今も生徒たち・私たちの胸に、そつと語りかけてくれます。そして、おそらく、南高の名を胸に歩まれる皆様にも。

本校では、生徒たちが日々、学業・部活動等に励み、未来に向かって力強く歩んでおります。校歌に込められた谷川俊太郎様の想いを大切に、変化の激しい時代を、しなやかに生き抜く力を育んでまいりたいと考えております。

「自分の可能性を信じて、何事にも本気で取り組むこと」、「豊かな人間関係を築いていくこと」、「やさしい気持を持ち、もし悩みや不安がある場合、一人で抱え込まないこと」を特に大切にしていきたいよう、生徒たちに伝えてまいります。

さて、校長室の『創立五十周年記念誌(平成二十一年二月発行)』において、当時の同窓会長様が寄稿なされたご挨拶の中に、「自由な校風、揺らぎ無き追求、鍛える精神と肉体、人思う心など伝統は引き継がれています。」という一節がございます。大切に引き継いでいけるよう、尽力してまいります。

結びに、同窓会は、世代を超えてつながる皆様の絆を深め、母校の今と未来を共有する大切な架け橋です。本会報を通じて、懐かしい思い出とともに、母校への想いを新たにいただければ幸いです。

同窓会の益々のご隆盛と、同窓生の皆様のご健勝とご多幸、そして今後ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。



# OB講演会

令和7年7月10日（木）

1年生を対象に様々な職業の同窓生による講演会が行われました。

## のぞみ総合法律事務所 弁護士

吉野 弦太氏（34期）

「目指せ、法律家！法律家は無限の可能性」と題してご講演いただきました。

高校時代の勉強や、検事を目指されたきっかけ、司法試験合格のための厳しい受験勉強についてお話いただきました。

検事時代には、数々の重大事件を担当され、様々な事件の捜査を通して、辛い現実にも直面されたそうです。現在は弁護士として、芸能・プロスポーツ・格闘技などの分野でご活躍をされています。文系だけでなく、理系からでも法律家として活躍できることや、法律家としての素質について教えていただき、最後に、自らの可能性を信じ、精いっぱい努力することの大切さを教えていただきました。



吉野 弦太氏

## 株式会社GUTS 代表取締役

古賀 浩嗣氏（36期）

「しくじり先生 格好悪くてい

い、面白い人生を送ろう」と題してご講演頂きました。

高校や大学での取り組み、就職や起業の話など、ご自身の経験を踏まえて、「とにかく一歩踏み出して挑戦してみること」「若いうちに見えるだけの失敗をした方がよいこと」「人生は思ったようにはいかないが、目の前のことを大切に一生懸命やっていけば、必ず救いの神は現れること」等、熱意あふれる言葉と共に、その時々々の想いや人との出会い等、様々な面からお話し頂きました。親しみやすい語り口で、生徒の質問にも丁寧にお答え頂き、実りのある時間となりました。



古賀 浩嗣氏

## 東京大学大学院 農学生命科学研究科准教授

矢守 航氏（37期）

『光合成のひみつを追いかけてー理学と農学、ふたつの視点から未来の農業へ』と題して講演を

いただきました。大道芸の日本グランプリとなった大学時代の話や東大の矢守ラボ（生徒達主体で世界初を目指して取り組んでいるLEDでのトマトや枝豆の栽培）での話など、東大生の実験動画も含めた大変興味深いプレゼンでした。生徒達からも沢山の質疑があり盛り上がりしました。

「未来は計画から変えられる！」  
「東大生は朝勉強をしている。」など、受験勉強方法も教えて頂きました。



矢守 航氏

## 農業家

川崎 麻里氏（44期）

「とにかくやってみよう！アフリカ、そして農業」と題してご講演をいただきました。

青年海外協力隊としてウガンダに派遣され、そこで過ごした経験から、ウガンダでの食事や居住空間、時間に対する感覚の違い、また、自然と共生する素晴らしさなどを写真とともにお話いただきました。現在は、ご夫婦で農業をされており、農家とは？という問いに、「プレイヤーは植物自身。私

たち人間（農家）は、そのプレイヤーのサポートをする役割」と話されていました。最後に「現在は情報があふれている。その情報を得たことで、自分も体験しように錯覚をするが、ぜひ、自分自身でやってみる、という経験をしてほしい。」と締めくくられました。



川崎 麻里氏

## 合同会社ユー・エス・ジェイ オペレーション部

植木 浩一氏（51期）

USJでスーパーステンダー

ワールドのアトラクションエリアマネージャーを務めておられる植木氏。南高時代はサッカー部に所属し、クラブと勉強の両立に努力されました。就職に際しては、「あれ、俺が作ったんやねん。」と言える楽しい仕事に就こう、とUSJに入社。ドンキーコングカントリーのオープンに携わり、現在に至ります。「正解の道はない！自分で正解と考えるようにしよう。」「自分で選択することが大切。」「今頑張ることで将来めちやくちや楽しくなる。」、など示唆に富むお言葉を頂きました。



植木 浩一氏

## 三十三銀行 人事部

清水 大地氏（54期）

「学生時代の経験談や銀行の仕事、人生に必要な資金はいくら？」と題してご講演をいただきました。高校時代の学業成績、部活へのモチベーションの推移をグラフで説明されました。「体育祭・南高祭でモテる秘訣は？」の答は、男子「手伝う」、女子「あざとさ」でした。銀行の三大業務や現在の銀行の役割について説明されました。

短い時間でしたが、ワークシートを使って20代、30代の収入や支出がどうなるかを考えられる機会を作っていただきました。最後に、採用担当として、礼儀・マナーと学生時代にどのような経験を積んできたかを見ていると教えていただきました。



清水 大地氏

## 教育実習

今年も前期の教育実習が行われました。61期生の方々に感想をお聞きました。

### 里中一優(情報)

教育実習では、授業づくりの難しさとやりがいを感じました。講義形式やグループワークなど様々な方法を試す中で、生徒に伝わる授業とは何かを考え続ける毎日でした。また、生徒との何気ない会話や関わりの中で信頼関係の大切さにも気づきました。先生方や他の実習生から学ぶことも多く、自分の課題と向き合う貴重な時間となりました。今回の経験を今後の学びや教員としての姿に活かしていきたいです。

### 山 智行(物理)

二週間の教育実習を通じて、授業を行う側の大変さ、楽しさの両方を知ることができました。教材研究や授業づくりに時間がかかり準備した授業も計画通りにいかないなど多くの苦労がありました。その一方で実際に授業をしたり、生徒とのコミュニケーションを通じて「教師」という職業のやりがいを実感できました。また、体育祭に参加させていただき、授業外

での生徒とのかかわり方を学ぶことができました。

### 吉川泰成(化学)

教育実習の3週間を通して学べたことは書ききれないほどありますが、私が1番学べてよかったと思うことは対応力です。私が実際に授業を行った際は準備したとおりに進めることができない場合があり、臨機応変な対応がむずかしいと感じていました。

しかし、担当教諭からの熱い指導などからうまく対応することができるようになり、最後あたりには生徒から質問や理解できたときの感謝を伝えられ大きなやりがいを感じ、実りある実習にすることができたと感じています。

### 中川菜那(物理)

最初は失敗ばかりで、反省会でも多くのご指導をいただきました。生徒への配慮が足りないと何度も反省し、授業と反省会、授業見学を重ねながら生徒につけたい力や授業で行う内容の意図を考えて指導案を改良しました。最後は自分の軸の変化を感じ、生徒が楽しみなが興味を持てるような授業ができたのではないかと思います。

授業や体育祭での生徒との関わりは楽しく、貴重な経験となりました。ありがとうございました。

### 花村鈴子(音楽)

実習が始まると3週間という期間はとても短く、一日一日が充実していました。授業準備や授業中はもちろん、クラスで生徒と話す時間や放課後一緒にクラス旗を作る時間からたくさんのことを学ぶことが出来ました。また担当の先生方や生徒たちからいただいたフィードバックは心に響くものばかりで、とても勉強になりました。南高で経験したことを活かして、自分ももっと成長していきたいと感じる貴重な3週間でした。

### 若月夏之助(英語)

3週間の教育実習では、授業準備や教材研究、授業後の反省会を通じて授業力の向上に努めました。放課後は生徒との交流を大切に、短期間ながら信頼関係を築くことができました。不安から始まりましたが、多くの学びとやりがいを感じ、大変充実した実習となりました。また、教員として働くことの責任感や楽しさ、やりがいを実感することができました。

短い間でしたが、支えてくださった先生方や生徒たちに心より感謝しています。

### 長田彩愛(公民)

教育実習を通して、授業を作る

難しさ、大変さを学びました。どうすればいかに正しく、分かりやすく伝えられるのかに悩み、上手いかない事も多かったですが、授業中に生徒が頷いてくれたり、集中して聞いてくれたりした時には大きなやりがいを感じました。

授業以外で生徒と関わる中で学ぶことも沢山ありました。二週間という短い期間ではありましたが、この実習で経験させていただけたいと思います。

### 石角鷹丸(生物)

最初は不安しかなかった教育実習ですが、終わってみるとあっという間で、とても楽しい三週間でした。授業に関しては、上手いかないことだらけで集団授業の難しさを実感しながらも、指導教員の方から多くの技術を学ぶことができました。授業以外に関しても、最初の一週間が中間テストだったので放課後に勉強を教えたり、それ以降も体育祭準備と一緒にしたりとクラスの生徒と色々な活動をして親交を深めるなど、充実した時間を過ごすことができました。

### 大野航太郎(数学)

まずは、3週間ありがとうございました。教科を教えることのやりがいもたくさん感じましたが、何より楽しかったのは生徒と関わっていた時間でした。何気ない会話、恋バナなど喋りかけてくれたり、授業の感想を教えてくださいました生徒には本当に感謝しています。本気で大学生活で一番の思い出になりました。皆さんの成長を心から願っています。またいつか会いましょう。文化祭行きたい！

### これから教育実習を希望される予定の皆さんへ

教育実習の申し込み期間は、実習年度の前年の4月10日から5月15日です。その間の平日に、事前に総務部と連絡を取り、本人が直接来校して手続きをしてください。



# 躍進する部活動

## サッカー部

男子66名女子18名で活動しています。部員間のコミュニケーションを密にし、すべきことを明確にして限られた時間を工夫して取り組んでいます。「主体性」を身につけ、「誰からも応援してもらえよう」そして一人ひとりが輝ける場所になるよう活動しています。昨年度は男子が新人大会で3位になりました。

OB・OGの皆様、是非応援してください。

## バスケットボール部

今年度、男子部は県総体地区予選で2位となり、県大会へ出場ベスト16となりました。女子部は惜しくも県大会出場が叶いませんでしたが、早速新チームが始動し、練習を重ねています。

男女ともに技術や体力の向上に加え、それぞれがチームの一員としての自覚をもち、人間としての成長を目標に、活動していきます。

## バレーボール部

新入部員や新しい顧問・監督を迎えて、県ベスト16を目指して日々練習に励んでいます。

四月に1年生を迎え、男子は22名、女子は40名以上(マネージャーを含む)の部員が集まり、盛り上がりを見せています。1・2月の新人大会は、男女ともに予選を突破し、男子は強豪校相手に健闘、女子はベスト16に入ることができました。

六月から男女とも新チームになり、限られた時間の中でも基礎を疎かにせず、規律ある行動をし、みんなに応援してもらえ、そんなチームにしていきたいです。

## 家庭部

1年8名、2年5名、3年5名の計18名で活動しており、自分達で季節ごとにメニューを検討し調理実習を行っています。文化祭では、今まで「4種類の米粉スノーボール」や「3種類の卵なしのクッキー」を販売しました。

今年度は「伊勢抹茶とフェアートレードチョコ入りマフィン」を販売予定です。

## 柔道部

山下浩司前監督の後任としてこの4月に赴任してきました新井雅美です。よろしくお願いします。昨年度は部員ゼロでありました

が、今回新入生3名(男子2・女子1)が新たに入部しました。これから部員共々一丸となり頑張っていきたいと思っています。ご支援よろしく願います。

## 美術部

新入部員5名を加え、合計16名で活動中。昨年も波切の大王荘を拠点に合宿を実施し、本年度も同場所にて合宿制作を予定しています。

夏期休業中には、南高祭、みえ高文祭に向け大作を制作。続いて北勢・鈴亀地区高校美術展への出品を予定しています。お時間があれば、是非ご覧ください。

## 箏曲部

現在部員は、3年生4名、2年生2名、1年生8名の計14名で、生田流正派大師範の森雅生先生の熱心な指導の下、練習に励んでいます。8月2日(土)に、白山総合文化センター(しらさぎホール)で県大会が行われます。部員一同、心を一つにして観客の皆様

に演奏を届けたいと思います。日頃の練習の成果が発揮できるよう、頑張って参ります。応援のほどよろしく願います。

## ソフトテニス部

男子3年3名、2年5名、1年

7名、女子3年5名、2年7名、1年6名、合計33名で活動しています。春季大会で男子は団体ベスト8に入賞しました。県総体の目標はベスト4に入って東海総体に出場することです。女子は、団体ベスト8に入賞することが目標です。

部活動を通じて、仲間との絆や感謝の心を養いつつ、伝統を引き継げるよう、日々練習に励んでいます。

## バドミントン部

今年の県総体も、活気ある熱戦が繰り広げられました。結果は男子1回戦、女子1回戦敗退でしたが、男女あわせて18名の三年生が最後まで活躍してくれました。

現在は22名の新入部員を迎え、計68名で新体制がスタートし、ほとんどが未経験者でありながら、日々練習やトレーニングに励んでいます。

## ハンドボール部

男子は、県3大会準優勝、3年連続東海総体出場に加え、2月の東海選手権では3位入賞し、3月に大分県で開催された全国選抜大会に初出場を果たしました。

女子は、高校から初心者として始めた者がほとんどのなか、よく努力し、県総体で5位入賞を果た

しました。新チームもさらに上回る成績を収められるよう取り組んでいます。



ハンドボール部

## ワンダーフォーゲル部

現在は、3年3名、2年3名、1年7名の計13名で活動しています。変らぬご支援の程よろしく願います。

## 囲碁・将棋部

現在部員は、3年女子1名、2年男子2名、1年男子4名の計7名で活動をしています。

4月の県大会では、残念ながら入賞を果たすことはできませんでしたが、8月上旬の近畿大会予選に向けて、棋力を上げるよう頑張っています。今後ともご支援よろ

しくお願いいたします。

## 演劇部

今年度は1名の新入部員を迎え、上級生と併せて7名で活動しています。部員それぞれの個性を活かして、唯一無二の上演を目指しています。

今年も三重県高等学校演劇大会北勢地区大会での優秀賞受賞を目指すとともに、南高祭や他校主催の演劇祭への参加など、自主公演にも積極的に取り組んでいこうと考えています。今後とも演劇部へのご支援をお願い申し上げます。

## 音楽部

新入部員が9名入部し、総勢22名で合唱祭にむけ三善晃の作品にチャレンジしています。三善晃の美しい旋律に、みんなの心の優しさが、歌声を通して表現され、クラブに行けば心癒される毎日です。今年度は沢山合唱行事に参加します。みなさんにあたたい歌声が届けられるよう頑張ります。

## 剣道部

剣道部は現在、1年生男子2名、女子2名を新たに迎え、男子5名、女子7名、合わせて12名となりました。

県総体では男子・女子ともに1回戦を勝利し、その後2回戦敗退

となりましたが、日頃の練習で培った力を発揮して、全力で戦うことができました。

これからも頑張っていけますので応援をよろしくお願い致します。

## 硬式野球部

部長に川部教諭(上高卒)を新たに迎え、部員48名(選手39名、マネージャー9名)顧問4名の体制で活動しています。

2部制導入・秋季地区大会廃止・部活動の地域移行・教員の働き方改革など、部を取り巻く環境はめまぐるしく変化していますが、私たちは変わらず「部員・保護者・OB・地域の方の心を躍らす為」に『甲子園出場』目指し頑張ります。

## 自然科学部

今年度は3年生5人、1年生3人の計8人で活動しています。昨年は科学オリンピック三重県予選



自然科学部

にて優勝し、科学の甲子園に出場しました。科学の甲子園では、実技競技の1つ「フライホイールカー」競技において、全国12位を収めることができました。今年度も科学オリンピックでの優勝を目指しつつ、物理チャレンジ等の競技科学への大会にも積極的に参加する予定です。

普段の活動としては、天体観測・カメの生体、メダカの生育状況などを行っています。特に、天体観測の技術や画像解析の研究を行い、研究発表会に参加したいと考えています。

## 書道部

現在部員は、3年生2名、2年生0名、1年生2名の計4名で、水曜日を全員集合日としてその他は自主的に曜日を決め活動しています。

文化祭では個人作品展示を予定しています。県内では実技講習会や夏季錬成合宿、みえ高文祭、生徒教員展など高文連主催の行事に積極的に参加しながら、個々の技術を向上させ作品作りをしていくのが目標です。

## 吹奏楽部

昨年度の3月には第37回定期演奏会を開催することができ、多くの方に活動の成果を見てもらうこ

とことができました。

今年は1年生が24人入部し、2年生22人、3年生16人の62人で活動しています。夏のコンクールや文化祭、そして定期演奏会を目標に日々練習に励んでいます。

## 卓球部

いつもありがとうございます。卓球部は新入部員を迎えて、36名で日々練習に励んでいます。練習も生徒が自ら考え実行し、その成果を顧問と共に検討するサイクルが確立しつつあります。

また、県予選を勝ち上がり中部日本卓球大会等に出場する選手も出てきております。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 電算無線部

電算無線部は、今年度、3年生3名、2年生1名、計5名で活動しています。毎週水曜日に情報室に集まり、コンピュータに関する自分たちが興味をもったことについて学習しており、新入生に見せる部活動や学校行事の紹介ビデオの作成や、ドローンの操作練習なども行っています。

## 茶道部

今年度は1年生17名、2年生1名、3年生9名の計27名で、毎週

水曜日放課後、稽古に励んでいます。夏の間は、南高祭茶会に向けて浴衣の着付けや立札棚の点前を練習します。外部講師の佐藤庸子先生をお迎えして、ご指導いただいております。

日本文化にふれ、おもてなしの心を持って、一つ一つ丁寧に稽古を積んで参ります。

## 文芸部

3年生5名、1年生1名の6名で活動しています。部員は少ないものの、毎週にぎやかに活動をしています。普段は個々に創作活動を行い、作品を通しての交流や部誌作成に取り組む等、主体的に活動しています。

また、県内の文芸部員との交流会や学習会等、校外での活動にも積極的に参加しています。

## 陸上競技部

昨年度は、九月に行われた県新人大会において、男子走幅跳で2位入賞。11月の県高校駅伝では、女子が6位入賞。それぞれ東海大会への出場を果たしました。

今年度は、3年生が5月の県高校総体を区切りとし、進路実現に向けて進んでいきました。1、2年生の新チームでは、自己の成長や上位大会出場を目指し、日々練習に励んでいます。

ご注意ください！

同窓会名鑑を作成するという名目で、調査ハガキが多く同窓会員に郵送されております。往復ハガキ等で高額な名簿の購入を勧める等の手口です。これらは南高校同窓会とは一切関係はありませんのでご注意ください。正規の同窓会名簿は13年度に発行済みです。

# 進路状況

今年度卒業生の主な国立大学合格校は、難関大では、京都大(2)、大阪大(2)、名古屋大(9)、九州大(2)、神戸大(5)。京都大学の複数合格は過去10年間に遡っても記録がなく、華々しい結果となりました。ついでブロック大として千葉大(1)、金沢大(1)、広島大(1)、岡山(1)、東京都立大(1)、大阪府立大(4)。比較的近場の地方国公立大では信州大(1)、静岡大(11)、愛知教育大(4)、名古屋工業大(7)、岐阜大(5)となりました。また、主な公立大学合格校は、愛知県立大(2)、名古屋市立大(10)、三重県立看護大(5)、滋賀県立大(2)、京都府立大(1)、神戸市外語大(2)となっています。

注目すべきは、三重大。強い地元志向で、文理合わせて、この10年で最大の53名の合格者を出しました。理系生徒は共通テスト600点台中盤を得点した生徒を中心に、工学・生物資源・医(看護)・教育数学等の合格者数は合わせて35名でした。文系生徒についても、人文・教育(幼児・英語・教育学等)合わせて18名の合格者を出しました。また理系生徒の特徴として、昨年度入試からの揺り戻しの影響による富山大への出願の増加、福井大への出願不人気に伴う山口大学への出願増加が挙げられます。富山大は全国的な出願人気の高まりにより、のべ13名の出願に対して4名の合格者にとどまることとなりました。一方山口大については、出願指導が功を奏して、のべ8名の出願者に対して4名の合格者を出すこととなりました。

学部別の特徴では、「工学(情報含む)」の合格者比率が34.5%(昨年25.7% 1位)と最も高く、第2位に「教育」13.1%(昨年22.0%)が入り、例年の本校の特徴と、順位の上では差異はありませんでした。しかし、数字を見ると特徴が顕著に表れています。「工学」の合格者比率が昨年度43%下げましたが、今年度は大きく88%上がりました。昨今、理系生徒については、共通テストの成績によって地方国公立大の研究内容を視野に入れての出願・受験をし、合格・進学してきましたが、地元志向の強まり等もあって、地方国公立大への受験意欲が弱まってきていました。けれども、今年度入試については研究重視で地方国公立大への回帰の傾向が強まったようにみられました。また「教育」については、昨今教

職員の不人気な状況の影響もあって、昨年度より89%ダウンとなりました。合格者の中で三重大の占める割合が約60%となっていて、これは地元志向の高まりからくるものと考えられます。第3位は「農林畜産・生物・生命・環境」89%(昨年74% 5位)で順位を上げましたが、生物理系の受験者がこの学年は多かったことが影響していると考えられます。第4位は「経済・経営・商学」7.7%(昨年14% 3位)、「看護」7.7%(昨年6.1%)。「看護」については、「教育」同様、地元で看護師(助産師・保健師)資格の取れることが根強い人気と感じられる結果となっています。

私立大学に比べて国公立大学は、教育、就職環境に優れているため、多くの生徒が全国を視野に入れて出願を行っています。今年度は、国公立延べ受験件数は32件増加して341件となり、現役合格件数も17と昨年度より大幅に増加しました。また合格率は51.9%と半数を超える結果となり、受験生徒はよく頑張りました。国公立合格者数は、県内進学校の中でも上位に位置しています。私立4年制大学の延べ受験校数は1695校、受験者数は297名でした。一人あたりの平均併願校数は1695 / 297 ≒ 5.70校と昨年度523校より0.47校の増加、一昨年度528校と比べると0.42校の増加となりました。受験形態別にみると、一般入試型の受験数は延べ1234校(昨年延べ927校)と307校の増加。共通テスト利用型の受験数は延べ334校(昨年335校)と昨年とほぼ同数の1校減となっています。ただし各大学ともに、共通テストを利用した受験方式や併願パターンを多様化させながら、それに伴っての受験料割引や減額制度も拡大させて、出願数の増加をはかっています。

受験延べ1695校中の総合格校数は964校で、合格率は964 / 1518 ≒ 56.8%でした。昨年までの合格率は58.4%、一昨年の合格率は56%、その前年は61.2%であり、現在50〜60%の高い合格率で推移しています。生徒減少の影響で、私立大学が年ごとに確実に易化傾向となっている中、どのような受験計画を立てることが重要になってくると思われます。全合格数に占める学部別の割合を見ると、第1位の「工学」が39.5%と昨年の34.5%から約5%増となりました。全国的な人気である情報系への志望が多くなった結果と考えられます。続く第2位「文学・言語・地歴・国際・文化・心理」(19.8%)、第3位「経済・経営・商」(12.3%)までは例年通りでした。また第4位には昨年度第6位だった「農」(8.4%)が入りました。国公立大と同様、生物理系の受験者がこの学年は多かったことが影響していると考えられます。第5位には「医・歯・薬・看護・医療」(8.2%)が入り、資格のとれる医療系に根強い人気傾向がみられます。第6位は「法・政治」(4.3%)となりました。昨年度は「スポーツ」の人氣が高まっていましたが、今年度については0.4%と低調でした。合格数の最も多かった「工学」系の大学別合格数を見てみると、第1位、第2位は、昨年と同じく名城大116(昨年60)、中京大50(昨年34)が占めました。以下、愛知工業大34(昨年12)、中部大32(昨年31)、立命館大24(昨年15)、南山大21(昨年12)、近畿大17(昨年22)、大同大15(昨年18)、同志社13(昨年圏外)と、例年中部圏の大学が並ぶところに、関西圏の人氣大学が入り込みました。私大易化の傾向とともに、強い地元志向やブランド志向が見られます。次に「文学・言語・地歴・国際・文化・心理」系の大学別合格数を見てみましょう。先述にもありますが、強い地元志向が顕著に表れ、第1位は名古屋外国語大38(昨年24)、第2位南山大31(昨年32)ついで愛知大21(昨年10)、名城大21(昨年圏外)、中京大18(昨年

34）、愛知淑徳大11（昨年13）、愛知学院大11（昨年圏外）と続いています。また昨年度、関西圏の大学について5名以上の合格数が出ている大学は、龍谷大、京都女子大、関西外国語大でしたが、今年度は立命館大11、同志社7、関西大7、関西学院5、龍谷大5、近畿大5と広がりを見せました。

学部を問わずに大学別の受験件数（1人が同じ大学を複数受けている場合も全て数える）をみると、名城大440件（昨年276）がトップ。2位が南山大156件（昨年162）、3位に中京大144件（昨年176）が続いています。なお昨年度と比較すると、名城大が164件の増加、立命館大が49件の増加と受験増加が顕著となっています。また関西圏の他大学では、関西大で9増、関西学院大は±0、同志社大19増、龍谷大19減という結果となりました。

私立四大の可否結果は、当然受験者の学力層の志望者動向をそのまま反映します。しかし、各模試における志望者動向の緻密な分析、自分の得意不得意に応じた傾斜配点や共通テスト利用などの入試方式選択、早期からの徹底した過去問対策の三つを真剣におこない、最後まで粘り強く受験する姿勢が志望大学合格のためにはさらに重要になってくると言えるでしょう。

（進路指導部 瀧野直哉）

2025年度入試 大学等合格者数（過年度生判明分含む）

| 国立大学名  | 数理 | 普通 | 過年度 | 合計  |
|--------|----|----|-----|-----|
| 宇都宮    |    | 1  |     | 1   |
| 埼玉     |    | 1  |     | 1   |
| 千葉     |    | 1  |     | 1   |
| 電気通信   |    | 1  |     | 1   |
| 東京科学   |    |    | 1   | 1   |
| 横浜国立   |    | 1  |     | 1   |
| 富山     | 1  | 4  |     | 5   |
| 金沢     | 1  |    |     | 1   |
| 山梨     |    | 1  |     | 1   |
| 信州     |    | 1  |     | 1   |
| 静岡     | 2  | 9  |     | 11  |
| 浜松医科   |    | 1  |     | 1   |
| 愛知教育   | 2  | 2  |     | 4   |
| 名古屋    | 5  | 4  | 1   | 10  |
| 名古屋工業  | 3  | 4  |     | 7   |
| 岐阜     | 2  | 3  |     | 5   |
| 三重     | 16 | 37 | 1   | 54  |
| 滋賀     | 1  | 1  |     | 2   |
| 京都     | 1  | 1  |     | 2   |
| 京都教育   | 1  |    |     | 1   |
| 大阪     | 2  |    |     | 2   |
| 神戸     | 5  |    |     | 5   |
| 鳥取     |    | 1  |     | 1   |
| 島根     |    | 1  |     | 1   |
| 岡山     |    | 1  |     | 1   |
| 広島     |    | 1  |     | 1   |
| 山口     | 1  | 5  |     | 6   |
| 徳島     | 1  |    |     | 1   |
| 愛媛     |    | 3  |     | 3   |
| 九州     | 1  | 1  |     | 2   |
| 国立大学合計 | 45 | 86 | 3   | 134 |

| 公立大学名    | 数理 | 普通 | 過年度 | 合計 |
|----------|----|----|-----|----|
| 公立はこだて未来 |    | 1  |     | 1  |
| 秋田県立     |    | 1  |     | 1  |
| 東京都立     | 1  |    |     | 1  |
| 横浜市立     |    | 2  |     | 2  |
| 富山県立     | 1  |    |     | 1  |
| 石川県立     |    | 1  |     | 1  |
| 岐阜薬科     | 1  |    |     | 1  |
| 静岡県立     |    | 3  |     | 3  |
| 愛知県立     |    | 2  |     | 2  |
| 名古屋市立    | 4  | 6  |     | 10 |
| 三重県立看護   |    | 5  |     | 5  |
| 滋賀県立     |    | 2  |     | 2  |
| 京都府立     |    | 1  |     | 1  |
| 福知山公立    |    | 2  |     | 2  |
| 大阪公立     | 3  | 1  |     | 4  |
| 神戸市外国語   | 1  | 1  |     | 2  |
| 公立鳥取環境   |    | 1  |     | 1  |
| 岡山県立     | 1  |    |     | 1  |
| 県立広島     | 1  |    |     | 1  |
| 広島市立     |    | 1  |     | 1  |
| 北九州市立    |    | 1  |     | 1  |
| 長崎県立     |    | 1  |     | 1  |
| 宮崎公立     |    | 1  |     | 1  |
| 公立大学合計   | 13 | 33 |     | 46 |

| 私立大学名    | 数理 | 普通 | 過年度 | 合計  |
|----------|----|----|-----|-----|
| 国際医療福祉   |    | 4  |     | 4   |
| 青山学院     |    | 1  |     | 1   |
| 慶應義塾     | 1  | 1  | 1   | 3   |
| 工学院      |    | 1  |     | 1   |
| 駒澤       |    | 2  |     | 2   |
| 上智       | 1  |    |     | 1   |
| 専修       |    | 2  |     | 2   |
| 中央       |    | 5  |     | 5   |
| 東京電機     |    | 1  |     | 1   |
| 東京農業     |    | 2  |     | 2   |
| 東京理科     | 2  | 2  |     | 4   |
| 東洋       |    | 4  |     | 4   |
| 日本       |    | 3  |     | 3   |
| 日本獣医生命科学 | 1  |    |     | 1   |
| 法政       |    | 4  | 2   | 6   |
| 明治       | 2  | 3  | 1   | 6   |
| 立正       |    | 1  |     | 1   |
| 早稲田      |    | 3  | 1   | 4   |
| 麻布       |    | 1  |     | 1   |
| 神奈川      |    | 1  |     | 1   |
| 岐阜聖徳学園   | 1  | 1  |     | 2   |
| 常葉       | 1  | 4  |     | 5   |
| 名古屋学芸    | 12 | 4  |     | 16  |
| 愛知       | 4  | 44 |     | 48  |
| 愛知学院     | 1  | 16 |     | 17  |
| 愛知医科     | 2  | 4  |     | 6   |
| 愛知工業     | 4  | 30 |     | 34  |
| 愛知淑徳     | 5  | 20 |     | 25  |
| 金城学院     |    | 5  |     | 5   |
| 椋山女学園    | 2  | 2  |     | 4   |
| 大同       | 1  | 14 |     | 15  |
| 中京       | 22 | 82 | 1   | 105 |
| 中部       | 15 | 50 |     | 65  |
| 同朋       |    | 1  |     | 1   |
| 豊田工業     |    | 1  |     | 1   |
| 名古屋外国語   | 38 | 1  |     | 39  |
| 名古屋葵     |    | 2  |     | 2   |

|           |     |     |     |     |
|-----------|-----|-----|-----|-----|
| 藤田医科      | 4   | 22  |     | 26  |
| 南山        | 25  | 55  |     | 80  |
| 日本福祉      | 2   | 2   |     | 4   |
| 名城        | 63  | 121 | 1   | 185 |
| 皇學館       | 3   | 13  |     | 16  |
| 鈴鹿医療科学    | 5   | 20  | 1   | 26  |
| 四日市       |     | 1   |     | 1   |
| 四日市看護医療   | 4   | 7   |     | 11  |
| 長浜バイオ     |     | 1   |     | 1   |
| 京都産業      | 2   | 3   |     | 5   |
| 京都橘       |     | 2   |     | 2   |
| 同志社       | 20  | 6   | 2   | 28  |
| 同志社女子     |     | 2   |     | 2   |
| 佛教        |     | 1   |     | 1   |
| 明治国際医療    | 1   |     |     | 1   |
| 立命館       | 24  | 30  | 6   | 60  |
| 龍谷        | 2   | 12  |     | 14  |
| 大阪工業      |     | 1   |     | 1   |
| 大阪電気通信    |     | 1   |     | 1   |
| 関西        | 9   | 9   | 1   | 19  |
| 関西外国語     | 1   | 2   |     | 3   |
| 近畿        | 3   | 27  |     | 30  |
| 梅花女子      |     | 1   |     | 1   |
| 千里金蘭      |     | 1   |     | 1   |
| 関西学院      | 3   | 10  | 1   | 14  |
| 甲南        | 1   |     |     | 1   |
| 甲南女子      |     | 1   |     | 1   |
| 武庫川女子     |     | 2   |     | 2   |
| 奈良学園      | 1   |     |     | 1   |
| 岡山理科      |     | 1   |     | 1   |
| 日本赤十字広島看護 | 1   |     |     | 1   |
| 立命館アジア太平洋 |     |     | 1   | 1   |
| 私立大学計     | 249 | 715 | 20  | 984 |
| 国公立短期大学名  | 数理  | 普通  | 過年度 | 合計  |
| 津市立三重短大   |     | 1   |     | 1   |
| 専門学校名     | 数理  | 普通  | 過年度 | 合計  |
| 旭美容専門学校   |     | 1   |     | 1   |

## 令和7年度 四日市南高校全体同窓会

### 日時

令和7年8月9日(土)  
午後2時30分(2時より受付)

### 会場

四日市都ホテル 3F 鈴鹿の間

#### ■第1部 総会

#### ■第2部 懇親会(社会人5,000円、学生2,000円)

■31期生が幹事を務めます。懇親会では、毎年恒例となっている参加者の期ごとの紹介をさせていただきます。

そして、同期のジャズピアニストの横田友紀さんにピアノ演奏をしてもらいます。彼女は武蔵野音楽大学卒業後、ボストンのパークリー音楽院へ留学。2009年には1stアルバム「ことり」を発表。キャセパシフィック航空のエンターテイメント音楽プログラムに採用されています。DANIEL LAVELLEプロデュース、JENNIFER PALORのアルバム『Jenerations』にも楽曲提供、演奏者として参加し、最近では香港、バンコクのJAZZフェスティバルに出演するなど、活動の場を海外にも広げています。

Della Inc.より「ほろよいBar〜スウィート・ジャズ」はJAL国際線エンターテイメント音楽プログラムに採用されています。また、校歌斉唱の際もピアノ演奏をしてもらいます。どうぞご期待くださいませ。

## 第17回 四日市南高校東京同窓会

### 日時

令和7年11月15日(土)  
13:00より(12:30開場)

### 会場

日本橋三重テラス 1階レストラン

■添付のQRコードより南高東京同窓会LINEへ入って「参加しま

す!」と表明ください。

または、東京同窓会世話人 20期 小野寺健一(090-3087-0603)まで連絡ください。四日市南高校同窓会ホームページにも掲載いたします。

《同窓会ホームページ》

[https://www.mie-c.ed.jp/hsyokk/07\\_Alumni\\_association/index.html](https://www.mie-c.ed.jp/hsyokk/07_Alumni_association/index.html)



## 情熱に満ちた画業66年 小林藤四郎回顧展

令和元年11月28日に小林藤四郎先生が逝去され、今年で7回忌を迎えます。そこで、日展会友、光風会会員としての画壇での活躍と市制100周年記念市政功労者賞・四日市市文化功労者表彰などの功績や教育者としての小林先生の足跡を辿る回顧展を開催します。油彩、水彩、スケッチ、絵皿等150点を展示します。

場所 四日市市文化会館展示棟第1展示室ABCD室

期日 2025年8月20日(水)～23日(土) 10時～18時

後援 社団法人光風会 四日市市 四日市市教育委員会 中日新聞社

助成 岡田文化財団

## 第31期生学年同窓会

(31期生のための同窓会です)

日時 令和7年8月9日(土)18時受付  
開宴18時30分

場所 四日市都ホテル 鈴鹿の間

会費 8,000円

## 同窓会役員名簿

### 【同窓会役員】

|     |       |       |
|-----|-------|-------|
| 会長  | 矢野正剛  | (7期)  |
| 副会長 | 山路 熟  | (14期) |
|     | 大日方敏之 | (15期) |
| 書記  | 水谷正美  | (23期) |
|     | 川村公博  | (25期) |
| 会計  | 小柳秀樹  | (20期) |
|     | 安達勝也  | (21期) |
| 理事  | 浦田 治  | (19期) |
|     | 矢野哲也  | (29期) |
| 監事  | 大市秀樹  | (28期) |
|     | 田中太補  | (30期) |

### 【学校側】

|      |       |     |
|------|-------|-----|
| 顧問   | 西川俊朗  | 学校長 |
| 特別会員 | 伊藤明日奈 | 教諭  |
|      | 伊藤まゆみ | "   |
|      | 岩田智之  | "   |
|      | 岩田礼子  | "   |
|      | 小林 仁  | "   |
|      | 三徳ゆかり | "   |
|      | 鈴木正司  | "   |
|      | 鈴木里香  | "   |
|      | 出口宜是  | "   |
|      | 西村幸三  | "   |
|      | 服部圭一  | "   |
|      | 廣田育男  | "   |
|      | 福井翔大  | "   |
|      | 藤端千絵  | "   |

### 【連絡先】

〒510-8562 四日市市大字日永岡山4917  
三重県立四日市南高等学校同窓会事務局  
TEL.059-345-3177・3178 FAX.059-345-9549  
[https://www.mie-c.ed.jp/hsyokk/07\\_Alumni\\_association/index.html](https://www.mie-c.ed.jp/hsyokk/07_Alumni_association/index.html)  
E-mail hsyokk-dousou@mxs.mie-c.ed.jp

## 第13回 四日市南高校同窓会ゴルフ大会のご案内

【日時】令和7年11月12日(水)

8時よりIN OUTスタート  
(正式な時刻は追って案内します)

【場所】四日市カンツリ倶楽部

〒512-8048 四日市市山城町640

TEL.059-337-1111

※詳細は四日市南高校同窓会ホームページに掲載します。

### 【お申込み方法】

●四日市南高校同窓会HPより第13回ゴルフ大会の申込み用紙(PDF)をプリントアウトし、FAX(059-359-3021)でお申し込みください。

●同学年3名そろえば、学年対抗戦にも参加できます。

### 【お問い合わせ先】

四日市南高校同窓会ゴルフ大会事務局

15期 矢田まさき TEL.090-3309-3181

30期 石井ともみつ TEL.090-1567-5685

|      |       |          |
|------|-------|----------|
| 【退職】 | 校長    | 梅原浩一     |
| 地歴   | 柴原政則  |          |
| 理科   | 藤波 厚  |          |
| 国語   | 中子祐二  |          |
| 英語   | 田中 唯  |          |
| 【転出】 |       |          |
| 工業   | 伊藤光司  | 四日市工業高   |
| 地歴   | 杉山康司  | 桑名高      |
| 保健   | 山下浩司  | 神戸高      |
| 国語   | 佐田友香梨 | 四郷高      |
| 数学   | 北川靖子  | 白子高      |
| 学校司書 | 川崎千佳子 | いなべ総合学園高 |
| 事務   | 新庄聡子  | 四日市工業高   |
|      | 斎藤清美  | 四日市農芸高   |
| 【転入】 |       |          |
| 校長   | 西川俊朗  | 飯南高      |
| 教頭   | 永井敏勝  | 白子高      |
| 理科   | 長谷川隆臣 | 津高       |
| 地歴   | 濱田純子  | 桑名北高     |
| 保健   | 堀健太郎  | 石薬師高     |
| 国語   | 新井雅美  | 桑名高      |
|      | 玉崎秀人  | 四日市高     |
|      | 垣内 巧  | 神戸高      |
| 数学   | 岩田智之  | 菰野高      |
| 英語   | 森 文孝  | 桑名西高     |
|      | 鈴木正司  | 桑名工業高    |
| 国語   | 近藤美佐  | 桑名高      |
| 学校司書 | 武藤悠里  | 四日市高     |
| 事務   | 青木智海  | 木本高      |
|      | 松浦愛海  | 新規採用     |

## 教職員異動

令和7年度(敬称略)

21期生、有志の方々より8万円の寄付を頂きました。ありがとうございました。